

1. 科目名 (単位数)	基礎演習Ⅱ (1単位)	3. 科目番号	GEBS2108
2. 授業担当教員	魏 孝棟		
4. 授業形態	演習、発表、グループ討議	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	<p>心理学は科学として在ることを示すことで生まれ、また経験と実践の学としても積みあげられてきている。学問としての心理学を学んでいくにあたり、心理学的なものの方や考え方を養うことは欠かせない。これは、先人の研究成果を正確に読み取り、自身の意見を論理的に組み立てることであったり、臨床心理学的な観点から人間理解を深めることであったりする。</p> <p>本講義においては、心理学の専門的内容を学び始める準備として、心理学の基本的なテーマを取りあげながら、基礎的な知識を身につけると同時に、学問としての心理学の視点・観点を身につけることをねらいとする。講義においては演習や議論、発表を通して、知識と同時に体験的な理解を深めていく。</p>		
8. 学習目標	<p>1 心理学的なものの方や考え方を体験的に身につけていく。</p> <p>2 心理学の基本的なテーマについて基礎知識を学ぶ。</p> <p>3 自ら学び、まとめる過程を通して、心理学的視点を身につけ、応用する力を養う。</p>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題	<p>レポート課題について：</p> <p>1. 決められたテーマに基づき、問題提起から考察まで研究の各ステップを踏んでのレポートを作成する</p> <p>2. グループワーク及び発表結果から報告型レポートを作成する</p>		
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】 瀬谷安弘・天野成昭 (著) 『心理学レポート・論文の書き方 演習課題から卒論まで』ナカニシヤ出版、2020。</p> <p>【参考書】 授業内で必要に応じて随時紹介する</p>		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>1) 心理学的なものの方や考え方を体験的に身につけることができたか。</p> <p>2) 心理学の基本的なテーマについて基礎知識を学べたか。</p> <p>3) 自ら学び、まとめる過程を通して、心理学的視点を身につけ、応用する力を養えたか。</p> <p>○評定の方法</p> <p>学則で定められた単位取得の条件(3/4以上の出席)を満たしていることを前提として、授業態度(授業への積極的参加や発言)50%、試験にかわる課題レポート50%として算出した合計得点により成績評価を行う。</p>		
12. 受講生への メッセージ	<p>この講義では、具体的なテーマを基に、研究の流れを一連のプロセスとして経験します。問題提起から始まり、質問紙の作成、調査の実施、データの整理と解析、そして結果のまとめと考察に至るまで、研究の各ステップを実際に体験することで、理論だけでは得られないものを得ることができると予想されます。</p> <p>さらに、皆さんが協力して集めたデータに基づき、データ解析を行います。このプロセスを通じて、心理統計学に対する理解を培うとともに、実際の研究において不可欠な統計的手法の習熟を目指しましょう。なお、皆さんの理解度・達成度によって講義内容を変更する場合があります。</p> <p>受講態度と課題に対する積極性も評価の対象ですので、事前の連絡なしに授業を欠席したり、遅刻・早退をしたり、授業中に私語、居眠り、携帯電話の使用など、授業に集中することを妨げる行為は減点されますのでご注意ください。</p>		
13. オフィスアワー	授業において知らせる		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 研究レポート(研究論文)とは	事前学習	シラバスの内容を確認し、教科書の第1章を読んでおく
		事後学習	「感想文」と「レポート・論文」の違いを明確にし、まとめる
第2回	心理学レポート・論文のルールと構成	事前学習	教科書の該当箇所を読んでおく
		事後学習	授業の内容を復習する
第3回	問題提起(主要5因子性格検査(BigFive)の例)	事前学習	尺度(主要5因子性格検査)開発のプロセスを調べておく
		事後学習	心理学的なものの方の考え方を理解する
第4回	研究方法(質問紙の作成)	事前学習	提示されたテーマについて考えておく
		事後学習	質問紙の作り方をまとめる
第5回	調査の実施と解析方法の確認	事前学習	データ解析の基本を復習しておく
		事後学習	調査の実施方法と解析方法をまとめる
第6回	データの整理と解析	事前学習	統計ソフト(SPSS)による分析を試みる
		事後学習	統計ソフト(SPSS)の使い方をまとめる
第7回	結果のまとめ	事前学習	教科書の第6章を読んでおく
		事後学習	統計的検定結果の書き方をまとめる
第8回	考察	事前学習	教科書の第7章を読んでおく
		事後学習	考察の書き方をまとめ、レポートを作成する
第9回	研究倫理と研究デザイン	事前学習	配布資料を読んでおく
		事後学習	研究デザインをまとめる

第10回	グループワーク：リサーチクエストのすり合わせと研究デザイン	事前学習	興味のある研究テーマと研究デザインを考えておく
		事後学習	グループワークの内容を確認する
第11回	グループワーク：収集した文献の共有と課題考察	事前学習	関連文献を収集し、関連箇所を報告する準備を行う
		事後学習	グループワークの内容を整理する
第12回	グループワーク：収集した文献の共有と研究構想	事前学習	関連文献を収集し、関連箇所を報告する準備を行う
		事後学習	グループワークの内容を整理する
第13回	グループ発表①	事前学習	グループで協力して発表準備を行う
		事後学習	発表及び質疑応答の結果から考えた修正点をフィードバックする
第14回	グループ発表②	事前学習	グループで協力して発表準備を行う
		事後学習	発表及び質疑応答の結果から考えた修正点をフィードバックする
第15回	まとめ	事前学習	提出された意見を読んでおく
		事後学習	これまでに収集した文献とグループワーク及び発表結果から報告型レポートを作成する